

授業科目 解剖学Ⅱ

【担当教員名】 山田まりえ、西野幾子	対象学年	1	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

概要：発声言語器官である高等・口腔・鼻腔・咽頭等、及び聴覚器官である外耳、中耳、内耳の構造を中心に講義する。  
また、言語と聴覚に関する中枢神経系・末梢神経系についても触れる

学習目標：解剖学Ⅰで得られた知識をもとに、頭頸部・胸部に対する解剖学的理解を深め、特に言語と聴覚に関する器官を理解する。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	骨格系1	脳頭蓋、顔面頭蓋	講義
	骨格系2	椎骨、胸郭、	
2	骨格系3	上肢の骨、下肢の骨	
	筋系1	頭部の筋、顔面部の筋	
3	筋系2	頸部の筋、胸部の筋、腹部の筋	
	筋系3	背部の筋、上肢の筋、下肢の筋	
4	脈管系	心臓、血液循環、動脈系、静脈系、リンパ系	
	呼吸器系	鼻腔、咽頭、喉頭、気管と気管支、肺	
5	内分泌系	下垂体、甲状腺、上皮小体、副腎、ランゲルハンス島	
	感覚器系	嗅覚器、味覚、皮膚	
6	神経系1	中枢神経系	
	神経系2	末梢神経系	
7	聴覚器と発生器1		
	聴覚器と発生器2		
	聴覚器と発生器3		

【評価方法】

筆記試験

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学	渡辺正仁	廣川書店	2000年 5500円
	人体解剖カラーアトラス	佐藤達夫訳	南江堂	2000年 5700円
参考書	人体解剖学	藤田恒太郎	南江堂	2000年 9223円